

## 「独立行政法人国立がん研究センター契約監視委員会」の審議概要について 抜粋

【問い合わせ先】

独立行政法人国立がん研究センター  
監査室(契約監視委員会事務局)  
電話 03-3542-2511 (内線2147)

平成26年度第2回独立行政法人国立がん研究センター契約監視委員会が、平成26年9月18日(木)に国立がん研究センターにおいて開催されましたので、その審議概要についてお知らせいたします。

「独立行政法人の契約状況の点検・見直しについて」(平成21年11月17日閣議決定)に基づき、外部有識者及び監事で構成する「契約監視委員会」(平成23年3月25日設置)において、閣議決定3.(1)並びに閣議決定3.(2)にかかる契約について、点検、見直しの審議を行うこととした。

### 第2回 独立行政法人がん研究センター契約監視委員会 (概要)

- 開催日及び場所 平成26年9月18日(木) 国立がん研究センター第1会議室
- 出席者
  - ・ 委員(敬称略) 長崎 武彦(監事 ※委員会委員長)
  - 小野 高史(監事)
  - 林 哲治郎(株式会社ワイズテーブルコーポレーション取締役)
  - 加藤 一郎(弁護士)
  - 小林 広(監査室長 ※委員会事務局)
  - 中野 浩一(監査専門職 ※委員会事務局)
  - ・ 契約担当者 財務経理部長、財務経理課長、情報システム管理課長、調達第1係長、調達第2係長、管財係長、経理室長、情報システム管理係長
- 審議対象

「独立行政法人の契約状況の点検・見直しについて」(平成21年11月17日閣議決定)における閣議決定3.(1)及び3.(2)

※ 閣議決定3.(1)とは、平成20年度に締結した競争性のない随意契約及び一者応札・応募となった契約並びに平成20年度末時点で継続している19年度以前に締結された複数年契約で競争性のない随意契約及び一者応札・応募となった契約をいう。

(今回は、平成20年度を平成25年度に、平成19年度を平成24年度にそれぞれ読み換えるものとする)

※ 閣議決定3.(2)とは、平成21年度末までに契約締結が予定されている前回競争性のない随意契約及び前回一者応札・応募となった調達案件並びに平成21年度末までに契約締結が予定されている新規調達案件をいう。(今回は、平成21年度を平成26年度に読み換えるものとする)

○ 審議概要

1) 平成26年度第1回契約監視委員会（6月23日）における指摘事項の確認

①マイクロソフトライセンス契約（以下「ライセンス契約という」）について、契約に至った経緯、契約内容、費用等について報告があり、審議した結果、今後は下記の対応により実施することとなった。

・平成27年度からは資産管理ツールによる正確な使用状況管理を行うことにより、クライアント端末毎の個別の購入契約に切り替えることとし、ライセンス契約（ESA）は行わない方向とする。

②随意契約において「他ではできない」という理由書を確認したところ、必ずしもそのような主旨とは言えない理由も散見された。今後は、この点を確実に確認してから受領することとする。この対応は、担当者任せでなく担当上司も確認して実施すること。

③医療用材料消費払型供給業務について、柏と築地を合算した契約にすべきかを検討した結果、両院の運用方法での統一化が困難であることから、現在のところは両院の運用に見合った業者による契約が望ましいことを確認した。

④リーガルチェックの実施についての明確なルールが定められていない。契約種別（建築契約、ライセンス契約やシステム開発等）、大型（一定金額以上）の契約、新規契約等、実施する基準を設けて、必ず専門家によるチェックを行う等、次回までに方針を検討し報告いただく。

2) 平成26年度における随意契約の妥当性について

- ・事前提出資料により、平成26年度随意契約28件について確認した。
- ・今回の審議対象案件については、特に問題は見当たらない。

3) 平成26年度における一者応札の妥当性について

- ・事前提出資料により、平成26年度一者応札契約7件について確認した。
- ・今回の審議対象案件については、特に問題は見当たらない。

4) 前年度から引き続き一者応札となった案件のフォローアップ

- ・事前提出資料により、平成26年度一者応札・応募事案2件について確認した。
- ・仕様書の見直しや適切な予定価格の検討、開札から契約開始までの十分な準備期間の確保、入札を辞退した業者へのヒアリング、他施設での実施方法の調査等、当該フォローアップ案件が次回以降は発生しないように、十分に検討し実施する必要がある。

5) 平成26年度の契約審査委員会の審議状況について

- ・事前提出資料により、平成26年6月23日契約監視委員会以降の契約審査委員会3回分の審議リスト25件について確認した。

・今回の審議対象案件については、特に問題は見当たらない。

6) 業者支払い状況について

・平成 26 年 4 月～6 月における支払業者別金額一覧について、上位 50 社（支払総額の 85.0%）について確認した。

以 上